

# 平成 24 年度 決算公表

## 普通会計

〔一般会計・同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計〕

実質収支額は  
6億2700万円の黒字

歳入378億7600万円から歳出370億9700万円を引いた額（形式収支）は7億7900万円です。そこから翌年度へ繰り越すべき財源1億5200万円（繰越明許費）を差し引いた実質収支額は6億2700万円の黒字になりました。

**普通会計**  
各地方自治体の財政状況の把握や地方自治体間の財政比較等のために用いられる会計で、一般会計と特別会計のうち同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計を合算し、会計間の重複等を控除した地方財政統計上、統一的に用いられる会計区分

## ●一般会計および特別会計

(単位：千円)

会計	歳入	歳出	差引
一般会計	37,883,366	37,104,123	779,243
同和地区住宅新築資金等貸付事業	1,430	1,184	246
国民健康保険	10,430,655	10,054,087	376,567
後期高齢者医療	901,254	884,355	16,899
介護保険	7,728,598	7,706,134	22,464
下水道事業	4,270,887	4,240,368	30,518
農業集落排水事業	191,526	189,047	2,478
上川手山林財産区	3,836	2,568	1,267
北の沢山林財産区	2,386	2,138	247
有明山林財産区	1,275	224	1,050
富士尾沢山林財産区	1,106	154	952
穂高山林財産区	1,050	158	891
産業団地造成事業	61,394	61,260	133

※歳入・歳出および差引金額については端数処理により差異が生ずる場合があります。

## トピックス

### 市の財政状況は？

### 良好な比率を維持

自治体の財政状況が良好かどうかを示す指標として健全化判断比率があります。安曇野市は国が定める財政再建に取り組まなければならない水準（早期健全化基準：実質公債費比率25.0%、将来負担比率350.0%）を大幅に下回る比率を維持しています。

### ●財政が健全かを示す4つの指標

(単位：%)

指標	平成24年度	基準となる数値	
		早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率 普通会計（一般、同和住宅新築）の赤字の割合	黒字のため 数値なし	12.07	20.00
②連結実質赤字比率 一般会計、特別会計、企業会計の全ての会計の赤字の割合	黒字のため 数値なし	17.07	30.00
③実質公債費比率 年間の借入金返済額の割合	12.0 (12.9)	25.0	35.0
④将来負担比率 将来負担を見込まれる負債の割合	33.0 (35.0)	350	-

括弧内は前年度

#### 早期健全化基準

基準以上の場合、議会議決を経て財政健全化計画を定め、財政の健全化に向けて計画的に取り組まなければなりません。

#### 財政再生基準

基準以上の場合、議会議決を経て財政再生計画を定め、総務大臣の同意を得なければ、一部を除き地方債を借りることができなくなるなど、国の管理下で財政の健全化が厳しく求められることになります。

## 特別会計

一般会計とは別に独立して経理を行う会計で、各会計とも黒字の決算でした。

### 公営企業会計

民間の企業会計のように利用料金などの収益で運営する、次の2つの公営企業会計があります。

#### 市営宿舎事業会計

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額314万5000円は、過年度分損益勘定留保資金299万5000円お

#### 水道事業会計

よび消費税資本的収支調整額15万円で補っています。

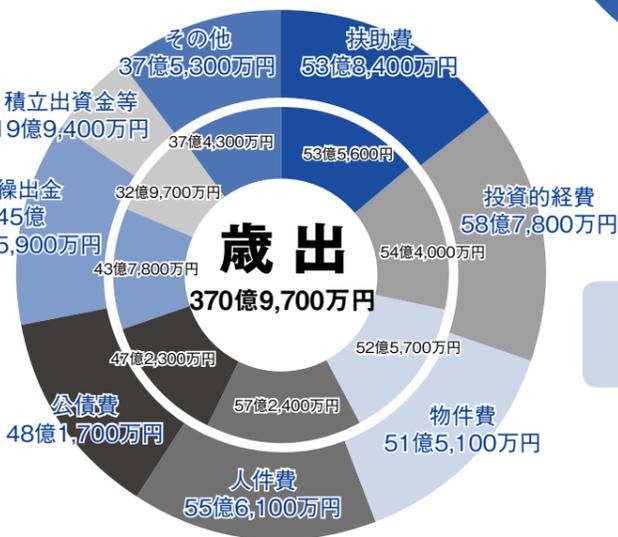
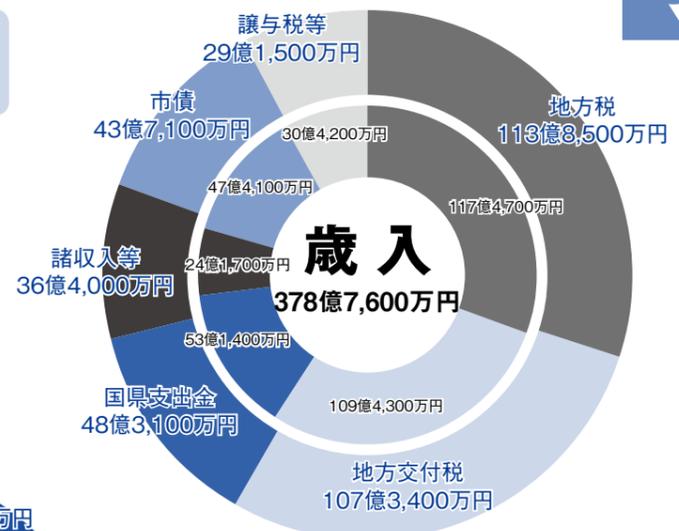
水道水を供給するために必要な経費と財源である収益的収入および支出が、純利益5億544万円の黒字となりました。水道施設を建設・更新するための経費と財源である資本的収入および支出については、水道施設耐震補強工事などの水道施設建設工事を行ったことにより差引き9億5121万4000円は収益的収入および支出で、不足分は収益的収入および支出で生じた利益を積み立てた建設改良積立金等で補っていました。

## ●公営企業会計

(消費税込・単位：千円)

	歳入	歳出	差引額
市営宿舎事業会計	14,817	31,142	-16,325
	0	3,145	-3,145
水道事業会計	2,364,180	1,841,659	522,521
	109,343	1,060,557	-951,214

前年度比  
3億2,800万円(0.9%)減



前年度比  
8億2,100万円(2.2%)減

各円グラフの数字  
外側は平成24年度  
内側は平成23年度

#### 歳出(内訳)

**扶助費** 子ども手当や介護給付費等の医療・福祉費  
**投資的経費** 道路整備や保育園建設、新本庁舎建設費  
**物件費** 予防接種などの事業委託料や消耗品などの需用費等  
**人件費** 市職員の給与や議員報酬など  
**公債費** 市債の元利償還金  
**繰入金** 特別会計へ繰り出したお金  
**積立出資金等** 基金へ積み立てたお金など  
**その他** 市施設の維持補修費や穂高クリーンセンターの負担金など

#### 歳入(内訳)

**地方税** 市民税や固定資産税など  
**地方交付税** 全国どこの市町村でも一定のサービスが受けられるようにするため、人口や税収などに応じて国から配分されるお金  
**国県支基金** 市の事業に対し、国や県から交付されたお金  
**諸収入** 貸したお金の返済金や預金利子など  
**市債** 市の借入金  
**譲与税等** 国が徴収した税の配分金や使用料手数料など

平成24年度安曇野市の各会計の決算およびこの決算を元にした市の財政状況などをお知らせします。

岡県安曇野庁舎内財政課  
(TEL) 71・2000(代) (FAX) 71・5000